

## 目 次

ページ

<b>SKYLIGHT</b> 〈今月の焦点〉	陽のあたる吸収線系	傳田紀代美 534
<b>EUREKA</b> 〈研究紹介〉	宇宙大規模構造スケールでの 大局的な Hubble 定数の決定	渡邊 大 541
天球儀 〈読物〉	HST からのライブ 縣 秀彦, 三浦 均, 伊東昌市 インターネットを用いた 小山 浩, 鶴岡信彦, 戎崎俊一 新しい天文教育の可能性	548
<b>SPECTRA</b>	教科「理科」関連学会協議会の発足と活動 磯部秀三, 間々田和彦, 林 慶一 554	
短期連載	暗い夜空の意義とその回復の手順 その3 屋外照明の ISO 基準作成に向かって —国際天文学連合と国際照明委員会の活動—	磯部秀三 558
シリーズ	《公開！ウチの研究室(12)》 理化学研究所宇宙放射線研究室	河合誠之 567
IAU 総会来る！	IAU 京都総会の詳細決まる	569
星は“すばる”	中型真空蒸着装置の稼働 …小粒でも大きい志	佐々木五郎 572
寄贈図書リスト		574
月報だより		574
訂正		578

### 表紙説明

ハッブル宇宙望遠鏡のカメラ WFPC2 で撮影された青・赤・赤外線のイメージを多数重ね、「天然色」で表現している。様々な形態と色を示す数百の銀河は、宇宙の進化を理解するための重要な手がかりとなる。(Credit: Robert Williams & the Hubble Deep Field Team(STScI), and NASA)

(SKYLIGHT 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)